

オープンハウス・市民意見交換会の実施概要

1 実施概要

(1) オープンハウス

日 時		場 所	意見数
8月25日(月)	10時～15時	市役所1階市民ふれあいプラザ	70件
8月26日(火)	9時30分～12時30分	マルエツ茅ヶ崎店	31件
8月28日(木)	14時～16時	辻堂西口YU-ZUルーム	27件
8月29日(金)	13時～16時	イオン茅ヶ崎中央店1階	33件
8月30日(土)	6時～6時45分	茅ヶ崎海岸ヘッドランド(ラジオ体操)	30件
	7時30分～9時	茅ヶ崎公園野球場(海辺の朝市)	61件
	11時～15時	ブランチ茅ヶ崎2 2階	20件
8月31日(日)	11時～15時	県立茅ヶ崎里山公園	25件

計297件

(2) 市民意見交換会

日 時		場 所	参加者数
8月23日(土)	10時～	うみかぜテラス1階 BF-2集会室	0名(12名)
	14時～	小和田公民館1階講義室	0名
8月24日(日)	10時～	香川公民館2階大集会室	3名

計 15 名

※8月23日(土)うみかぜテラスでは、施設来場者ヘインタビュー形式での意見聴取を行いました。

開催時の様子



市民の皆さまとの意見交換の開催にあたっては、開催前に市広報紙8月1日号、LINE、X、市HPで周知を行うとともに、開催中には写真を交えて状況をXで発信しました。また、開催後は市HPの「日めくり茅ヶ崎」へ開催状況を掲載しました。

2 意見詳細

今回のオープンハウス、市民意見交換会では、大変多くの方にお越しいただき、延べ342件のご意見をいただきました。

全体に関する意見については、「現状に満足している」などの肯定的な意見が多く見られました。

他方、個別施策に関する意見については、否定的な意見もありましたが、肯定的な意見が大半を占めました。

(1)全体に関する意見(22件)

<主な意見>

- ・茅ヶ崎は最高です。住みやすいです。
- ・すごく住みやすい街。今のままでいい。
- ・このまま住みやすい。ちょうどよい。変わらなくてよい。
- ・茅ヶ崎在住10年。茅ヶ崎が好きで、周りにもその様な人が多いと感じる。
- ・これからも楽しい町。
- ・ちょうどいい町だと思う。
- ・基本的な方向性には賛同します。頑張りましょう。
- ・都会過ぎず、田舎過ぎずちょうど良い
- ・茅ヶ崎ならではのポテンシャルを伸ばす。
- ・良いコンテンツがあるのでそれを活かす。
- ・市外から茅ヶ崎市に転入してきたが、全体として住みやすいまちと感じている。
- ・県外からの移住者です。他県の市行政より茅ヶ崎市の行政行動力は素晴らしく、日々努力していると思います。これからも継続して頑張る。
- ・茅ヶ崎の「思い」(オープンハウス)。この取り組み・啓発・PR 大変良いですと思い期待します。

(2)個別施策に関する意見(320件)

<主な意見>

- ・不妊への支援があるとよい。
- ・子育て支援制度をもっと充実させてほしい。
- ・子供たちが子供らしく遊べる場所が多い町にしたい。
- ・小学校の水泳教室をスイミングスクールで行うことやベルマーレなどのプロ選手が学校に来てくれることなど子どもたちへの良い刺激になると思うので、とても良い取り組みだと思います。どんどん進めてほしいです。
- ・形だけではないコミュニティスクールを。子どもを中心に楽しくなる学校にしてほしい。
- ・おいしい中学校給食を提供してほしい。
- ・小学校のエアコン設置が充実してきているが、引き続き進めてほしい。
- ・駅周辺以外の商店の活性化。
- ・今の市民の活気、個人店がこれからも長く続くことを願っています。
- ・道の駅開業以来 134 号の渋滞に困惑している。平塚から来ると湘南大橋から大混雑。何とか解決にならないか。
- ・茅産地消。地元で循環できる市になってほしい。お米、食品類。豊かな土地をいかして生活できるように。
- ・農業を継続することが難しくなっているため、農業のバックアップにもう少し力をいれてほしい。
- ・豊富な観光資源(小さな店など)をより盛り上げていく。
- ・イベントをもっと増やしてほしい。
- ・”湘南といえば”な活気があふれるまちに。
- ・茅ヶ崎市を通過する状況となっており、観光としても魅力ある地にしてほしい。
- ・ハワイ姉妹都市はアピールできていて良い。
- ・物価高騰のため、購入しやすい店舗を誘導してほしい。
- ・店に行くまでに苦勞するために移動販売などを考えてほしい。
- ・高齢者が住みやすいまちにすべき。
- ・高齢者の増加に反してバスの本数が減少しているため増やしてほしい。
- ・不登校、ひきこもりの方などに関して、社会復帰の場、人との交流の場、学校・職場に限らず参加できる場所の

提供等。

- ・健康で生きられるように定期的な運動が大切。
- ・介護人材を確保するため、国へ働きかけをしてほしい。
- ・ヘルパーの登録制。(派遣型、週1短時間勤務をできるようにする。経験者、初心者不問)
- ・スポーツチームと連携できるとまちに活気が生まれるのでどんどん誘致してほしい。
- ・外国人との共生が課題。
- ・海をきれいにしたい。
- ・豊かな緑を多く残していきたい。
- ・里山公園のように自然豊かな環境を残してほしい。
- ・今ある自然の魅力をもっと活かしてほしい。
- ・マンションが建つのは仕方がないが、木を植えることを義務化するなどして、緑の保全をしてほしい。
- ・プラスチックごみは広域収集について検討が必要。
- ・自然豊かな、低炭素なまちづくりを推進してほしい。
- ・脱炭素、環境配慮の生活が「得」である、「我慢」ではないことの周知、理解促進が必要。
- ・海浜管理をもっと市と県でやってほしい。今はボランティアでやっているの。
- ・河川の草をきれいにしてほしい。
- ・津波警報が出た際に職場にいて困った。歩いて帰ったが、防災対策に力を入れて欲しい。
- ・津波対策をお願いします。
- ・唯一の不安は津波です。津波対策をしっかりしてほしい。
- ・自然災害に強く住みやすい。
- ・災害に強い。安心して暮らせるまち。
- ・自転車のマナーが悪い。
- ・歩道を自転車でおもいきり走る人、駐輪する人が多いので改善してほしいです。
- ・浜見平地区をモデルに茅ヶ崎のまちづくりを。
- ・歩行者と自転車が安全に通行できるまちにほしい。
- ・道路が広く、利便性があるとよい。
- ・バリアフリーの推進。移動しやすいまちへ。
- ・藤沢から移住したが地域の団結力を感じた。
- ・地域の交流の場を大切にしてほしい。
- ・元気でいられる街づくりをしてほしい。
- ・人とのつながりがあってよい。
- ・大好きな茅ヶ崎を一緒になんとかしたいです。長期的に同じメンバーで進めないとアイデアもぶれる。コミュニティの活用を。
- ・人口を増やす取り組みが大切。
- ・DX 人材は行政も民間も大切だと思う。
- ・IT にシフトしていくことが大事。
- ・専門知識を持つ職員が必要であり、採用・研修を強化してほしい。会計年度職員の育成や活用も進めてほしい。
- ・クラウドファンディングをうまく使って公共施設の管理を。
- ・受益者負担はこの世の中ではしょうがないが、料金の上げ方や周知のやり方で納得すると思う。
- ・茅ヶ崎の施策フローが外に向いているように感じる。
- ・目指しているところがわからない。物価が高く、地域よりも外部の人向けの取り組みになってしまっている。
- ・市の魅力がわからない。市のやっていることがよくわからない。
- ・スポーツや文化的な面は PR としてそこまで効果を持たないのでは。

3 意見の取り扱いについて

いただいたご意見は、整理・分類し、内容を踏まえて施策目標の検討を行いました。また、実施計画2030の策定過程や今後の施策展開の参考にいたします。